



生徒会任命式

新生徒会役員と後期学級役員が選出され、令和7年度後期生徒会の体制が整いました。3年生からバトンを受け取り、1・2年生が中心となって活動がスタートします。各種委員会の委員長も選出され、前委員長から役割を引き継ぎました。6日に行われた任命式では、新生徒会長の岸野優樹さんから、「生徒数が少なくなって大変なこともあります。この現状を打開し学校をよりよいものに成長させていくためにみんなで協力してきましょう。」というメッセージがありました。執行部を中心に、全校生徒が協力して活発な生徒会活動を行ってくれることと期待しています。



避難訓練

11日、2階第2理科室から出火した想定で避難訓練を行いました。あいにくの天気で、校庭の掲揚塔前ではなく体育館への避難となりましたが、みんなで火事から身を守るための行動や消化器の使用手順・注意点について学ぶことができました。また、清掃の縦割りグループで校内のどこに消化器があるのか探し、設置場所を確認しました。これから、暖房器具を使うことが多くなります。火事を起こさないことはもちろん、いざというときの心構えや行動についても考えておきたいと思います。



〈身を守るための行動を学習〉



〈煙を吸わないように気を付けて〉



〈校内探検「消化器を探せ〜!」〉



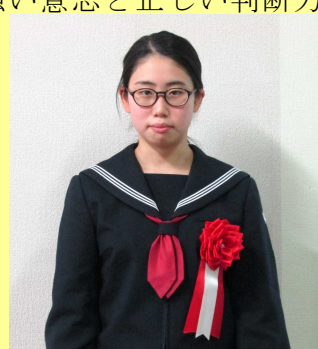
こども人権デーの集い

3年関口真尋さんが、人権作文コンテスト北秋田地区優秀作品に選ばれ、10月31日(金)こども人権デーの集いに参加し、作文を発表しました。発表題は、「支え合いと助け合い」です。当日は、豊かな表現で多様な価値観や人生観を尊重することの大切さや障がい福祉に対する思いを堂々と伝えました。



北秋田地区少年防犯弁論大会

3年大沢明夏さんが、犯罪に巻き込まれる若者が増加している現状から、「若者の未来」と題して、北秋田地区少年防犯弁論大会出場に向けて準備を進めてきました。会場校でのインフルエンザ感染拡大により大会は中止となってしまいましたが、事前練習で自分の未来を守るためには、強い意志と正しい判断力が必要であること、そして一度きりの自分の未来を自分自身の手で選びとることの大切さを力強く論じていました。



SOSの出し方講座

10月28日(火)、1年生が市こども課の方たちにご来校いただき、SOSの出し方講座を受講しました。テーマは「自分を大切に」。適度なストレスは成長に結び付くこと、過度なストレスには、自分ができる自分に合ったセルフケアが大切であることを教えていただきました。上手にストレスと付き合い、困ったときには一人で抱え込まず、相談することが大事だということが分かりました。



おしらせ

雅楽鑑賞教室「悠久の調べ」

北秋雅楽会のみなさんによる雅楽鑑賞教室が行われます。雅楽は、千数年前、平安時代に曲目・楽器編成・音楽理論が整理され、日本の古典音楽として、また世界の古典音楽としても非常に高く評価されています。奈良時代・平安時代から、雅楽の演奏は宮廷はもちろん、寺院や神社において盛んに演奏されてきました。保護者や地域のみなさんにもご来校いただき、雅楽の凛とした空気感、静ひつで神秘的な響きをご堪能いただきたいと思います。ぜひ、おいでください。お待ちしております。

日時：11月18日(火) 14:25～15:15 場所：森吉中体育館



体調管理を



朝晩の冷え込みが徐々に厳しくなり、日本各地から雪の便りが届く季節となりました。寒さに伴って、風邪や腹痛等、体調を崩す人が増えてきています。防寒着を着用したり、下着で調整したりして、健康維持に努めてほしいと思います。特に、3年生は受検に、ベストな体調で臨む力も求められます。1、2年生も、食生活、生活リズム等に気を付け、寒さに負けない体づくりに努めてほしいと思います。健康を維持するためには、普段の心がけ(食事・運動・睡眠)が大切になります。ご家庭でのご配慮よろしく願いいたします。